

船穂大好き

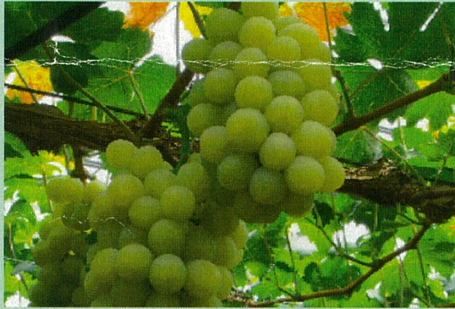
高田悠輝

マスカット いっぱい

船穂のいいところ

船穂町は、高梁川の豊かな水流に恵まれ、降水量のすくなさとはいすいのいい土壌で、古くから品質のいいブドウをうみだしてきた名産地です。とりわけマスカットオブレキサンドリア。アレキの加温栽培では全国トップの生産量です。

上品な甘さには高貴な香りが備わり、美しいエメラルド色の姿はまさに果物女王です。



きれいな花 スイートピー

スイートピーは、高温多湿をさけて、風通しの良いナシヨで育ちます。スイートピーは、基本的に、4月から6月に開花しますが、品種によっては、夏や冬に咲くものもあります。ピニールハウスで栽培しています。

全国第二位の出荷量です。



はじめて知った けいおうやき

備前焼窯元、南燦窯で修業した濱田伸一氏が昭和61年1986年この地のぶどうハウスやスイートピーハウス丘に手造りで半地下式と工房を建立しました。

その後、独自に試行錯誤しながら、地元船穂町の山土を主体として、半地下式穴窯により約一週間じっくりと釜焚きし、焼成され、生まれたのが、けいおう焼きです。



船穂はとても古い土地でおとしよりがたくさんいますよ。おじいちゃんやおばあちゃんがたくさん住んでいます。いろいろと教えてくれますよ。



船穂に住む下村さんの話

けいおうやきのことをもっと知りたいと思いました。スイートピーの花を育ててみたいです。僕の住んでいる船穂は、きれいで明るい土地だなあと思いました。大好きな船穂にこれからも住んでいきたいです。

